



《報道発表》

子育てファミリーを応援「アクティブ・ファミリー・プロジェクト」参画
全国のBMW ショールーム キッズコーナーを整備
クリスマス期間限定 BMW カフェにプレイ・スペースも展開

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に、教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、ビー・エム・ダブリュ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:ペーター・クロンシュナーブル)が推進し、アクティブなライフスタイルを実践する家族を応援するプロジェクト「アクティブ・ファミリー・プロジェクト」に参画し、子育てファミリーを対象とした「あそび」を取り入れたライフスタイルを提案します。

「アクティブ・ファミリー・プロジェクト」は、11月の「BMW Active Tourer(アクティブ ツアラー)」販売開始を機に、ビー・エム・ダブリュ株式会社が本格的にファミリー向けプレミアムカー市場に参入するにあたり、家族みんなでアクティブに過ごすライフスタイルを求める保護者世代に向け、よりアクティブなライフスタイルを応援、提案していく取り組みです。BMW 初となるファミリーカー「BMW Active Tourer」と共に、複数の企業と協働しながら、11月29日から一年間にわたって継続的に活動します。

昨今のファミリーカー人気の高まりを受けて、自動車販売店は車を販売する役割にとどまらず、地域住民、特にファミリー層との関係づくりに力を入れています。このたび、初めてファミリー向けの車を日本市場で発売したBMWでは、より多くのファミリー層のお客様に満足いただくために、BMW ショールームにおけるキッズコーナーの整備を決定。随時全国のショールームへ展開していきます。協働パートナーとして、親子の室内あそび場「キドキド」のほか、公園や学校で幅広い子どものあそび環境を創造してきたノウハウを持つボーネルンドを指名いただき、キッズコーナーの整備を進めることとなりました。小売店舗や「キドキド」でも人気が、子どもたちの創造・想像力を育む人気のあそび道具を多数取り揃えます。季節ごとに遊具の入れ替えを予定しており、リピーターのお客様にも飽きずに遊んでいただける工夫を凝らし、「あそび」を通して親子に愛される店舗づくりをサポートします。

また、クリスマス期間の取り組みとして12月5日(金)~25日(木)に、ビー・エム・ダブリュ株式会社は六本木ヒルズに「The Blue Christmas Café by BMW」を期間限定オープンし、様々な催し物を予定しています。ボーネルンドは、子どもから大人まで家族一緒に楽しめるプレイ・スペースを設置します。

本プロジェクトを通し、ボーネルンドは、年間を通して子育てファミリーを対象とした「あそび」を積極的に取り入れるライフスタイルを提唱し、生活のあらゆるシーンで子どもが自発的に、自由に遊ぶ機会を増やせるような活動を行ってまいります。

【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国92カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万カ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国21箇所、年間300万人の親子が訪れています。

【キッズコーナーの主なアイテム】



小売店舗で大人気「マグフォーマー」



「キッチンセンター」(左)
「ボッシュ ミニワークセンター」(右)

《報道関係の方のお問い合わせ先》

株式会社ボーネルンド 広報室 担当: 田中、村上 TEL: 03-5785-0860 / 080-5901-3591 E-mail: yuka-tanaka@bornelund.co.jp	株式会社プラップジャパン 担当: 五味淵、古澤、山口 TEL: 03-4580-9104 E-mail: bornelund@ml.prap.co.jp
《一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)》	
株式会社ボーネルンド TEL: 0120-358-518	